

令和7年度 観光地の脱炭素化推進事業 業務委託に係る審査基準				別記
審査項目		審査基準	配点	
業務遂行能力	類似業務の実績 【様式3】	・事業の実施に関して、十分な実績があるか。	5	
	業務実施体制 【様式5】	・業務が確実に実施できる体制となっているか。	5	
	業務スケジュール及び個人情報の管理 【様式6】	・スケジュールが適切で、実現可能な体制となっているか。 ・個人情報等の管理上の効果的な対策について記述されているか。	5	
企画提案内容	基礎調査 【様式7】	・地域の現状（温室効果ガス排出量等）と特性（土地活用に係る法規制等の制約、再生可能エネルギー導入におけるポテンシャル等）の調査と整理が行われているか。 ・地域の自然的条件（地形、気候等）や社会的条件（人口、産業、文化、観光客の傾向等）も踏まえて研究を行い、類似地域との比較等が行われているか。	15	
	ワーキングチームの設置・運営 【様式8】	・ワーキングチームの設置及び運営支援について、具体的な計画が提案され、それらは妥当性、有用性、実現性、独自性、経済性の観点で優れているか。	15	
	実証事業等の実施 【様式9】	・有効な実証事業について、地域の現状と特性を加味した上で、具体的に提案しているか。 ・域内周遊型ゼロカーボンモビリティ等の導入が進んでいる先行他地域の事例も踏まえて、該当エリアの地域資源を最大限活用した提案となっているか。	25	
	脱炭素ロードマップの作成 【様式10】	・令和12（2030）年度における脱炭素化の各種対策や対策による削減数値を具体的に示した上で、行政・観光協会・民間事業者等ごとの取組・役割について、実効性かつ有用性のある提案となっているか。 ・ロードマップの構成について、図表・イラスト・写真等を用いて簡単なイメージが示されているか。	20	
経費	経費の妥当性 【様式11】	・経費の内訳、範囲が明確で、提案内容に見合った金額となっているか。	10	
		合計	100	
○提案者が2者以上ある場合は、各審査員による合計点が、満点の6割以上の者のうち最も高い点を獲得した者を契約候補者として選定します。				
○提案者が1者の場合は、各審査員による合計点が、満点の6割以上で、かつ審査員の合議により認められた者を契約候補者として選定します。				